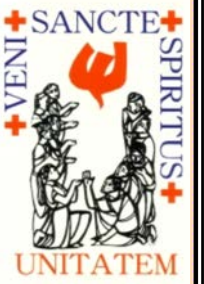


# カトリック高松教区報

## 溝部司教追悼号

2016年3月20日(第171号 特集号)  
 発行所 カトリック高松司教区 広報委員会  
 〒760-0074 高松市桜町1-8-9  
 TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484  
 Email  
 教区:catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp  
 広報:tk-koho@mxi.netwave.or.jp  
 生涯養成:yosei@takamatsu.catholic.ne.jp  
 WEB http://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



# 溝部司教様に感謝

前高松教区長フランシスコ・ザビエル溝部脩名誉司教は、二月二十九日午後七時四十分、京都大学付属病院にて原発不明癌のため帰天した。享年八十歳。

高松教区では、三月三日午後七時から通夜式、翌四日正午から葬儀ミサ・告別式が、桜町司教座聖堂にほど近い民間斎場において執り行われた。葬儀・告別式は高松教区長使徒ヨハネ諏訪榮治郎司教が司式し、各教区の司教をはじめ、引退司教、司祭、修道士・修道女、親族、信徒ら約八〇〇人が参列した。告別式の終わりに司教・司祭団がサルヴェ・レジーナを歌い、出棺に際しては、青年を中心にサンタ・マリアを歌った後、主の祈りとアヴェ・マリアの祈りを唱え、溝部司教を見送った。

## 高松教区の一致に尽力

的な距離によってお目にかかれなかったことが、時空を超えていつでもどこでもお会いできること。そして常にそばにいてくださり見守ってください。とあるとすれば、神さまをいつもどこでも目に見えない形で示してくださっていること……。

ブラザー 八木信彦

### 「誠実に歩め」の教え



2004年5月 仙台黙想の家にて

神の優しさ示された  
 神さま(御父)の優しさ・いつくしみを目に見える形で示してください。との方：それが私にとっての溝部司教様でした。と同時に、その優しさ・いつくしみに、私が手を抜こうとした場合、父のように厳しく指摘される方でした。そのお方が天国に旅立たれ、悲しみや寂しさの中にあつて、慰められることがあるとしたら、今までは地理的物理



平和旬間 世界平和記念聖堂にて

若者に希望の道を示す  
 溝部司教様が過ごされた最後の所「望洋庵」は司教様の人生すべてを象徴する所ではないかと感じます。聖ヨハネ・ボスコのように、すべての人に、特に青少年に、その人の善さを信じ、愛深い関わりの中で、一人ひとりが神様からいただいた賜物を生かす希望の道へと導く文字通りの牧者でした。二月二十九日天国で「忠実な良い僕よ、良

くやりました。」とイエスに迎えられ、これから私たちのために取り次いでくださることを信じ、お別れの寂しさの中でも不思議な安心感を味わっています。

カトリック教育の世界でも、高松教区で一緒に働くことが出来たことは、私にとって大きな恵みでした。感謝をこめてご冥福をお祈り申し上げます。

シスター メリー・ギリス

### 凜として生きられた

司教様は来高時キリシタン武將明石掃部の墓を探訪されとても喜ばれました。日々の生活の中与えられた立場で殉教を生きた生き方をする様にと話された事が心に響いていきます。そしてご自分もそ



2012年3月 喜寿の祝い 松山にて

はらはらと  
 落る葉音に今昔  
 司教様を偲んで  
 桃かおり  
 マリアの讃歌天に消ゆ  
 松本英子



2007年6月

共に食べ、祈り、ある時は共に相撲を取り：そんな司教様の生き方や信仰をいつも感じさせて頂きました。また、私は教育現場で挫折を味わいましたが、司教様の下で再び立ち直らせて頂きました。信仰を見つめ、イエス様に従う望みが沸きました。私と深く関わって下さったからです。私だけではなく、多くの青年一人ひとりと深く関わって下さったのです。神学校入学直前に頂いた言葉「遅いと言われても、鈍いと言われても、その人ら

## ペトロ岐部と百八十七殉教者列福、高山右近列福に貢献



2012年 河合さん宅にて

お教えを忘れません  
 溝部司教様は、良い青年について二点述べられました。一点目は「たとえお酒が飲めなくとも、誘われたら断らず、ソフトドリンクで同じ席に座る」です。私はお酒がありませんが、司教様の教えを忘れずに交流会ではソフトドリンクを手乾杯しました。

二点目は「福音を軸においた青年となること」です。日曜日のミサを第一に大切にして、福音を中心とする青年でなければならぬと、仰いました。今、私は仲間たちと共に、聖書を勉強していきます。その途中で、道に迷ったときは望洋庵で黙想をさせてください。

河合 幸

## 引退後も望洋庵で青年を指導

引退後も望洋庵で青年を指導  
 いたいただいた恵み多く  
 溝部司教様には多くの恵みをいただきました。おもに人との出会いです。いろんな土地でいろんな人と出会い、あわせて新たな場所に行くことの喜びも感じました。同じ食卓を囲む事の大切さも教えてもらいました。住ん

高山 徹



2009年11月 郡中教会にて

でる所は遠くても、つながりを大切にしています。司教様が療養中も「皆に伝えたいといけない」と言って呼び寄せ、最後まで皆にいろいろな事を伝えていた姿に尊敬の念をいただきました。いつもしてもらえばかりで、恵みをもらうばかりなので、私もこのうけた恵みを周りの人と少しでも共有できるようにになりたいと思います。

まわりみちしながらも  
 一歩一歩歩んでいる姿を見守ってください。

寺尾由香里



# 溝部司教様の思い出



2004年7月  
高松教区着座式にて



望洋庵に掲げられた書



ネットワークミーティングのための黙想会  
2015年6月 望洋庵



2014年2月  
金祝 西庫教会にて



2005年9月 仙台  
信者さん宅にて



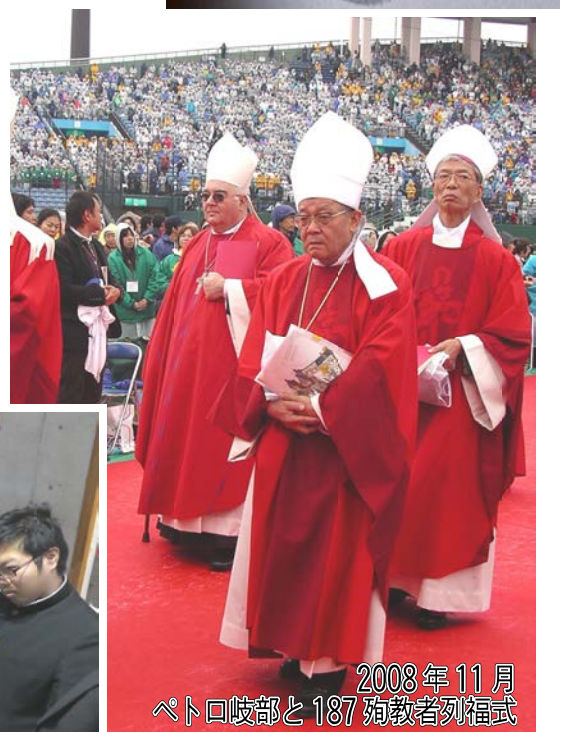
2004年7月 高松教区着座式



溝部司教画



3月4日 告別式 サルヴェ・レジーナ



2008年11月  
ペトロ岐部と187殉教者列福式



3月4日 告別式



2016年3月4日 火葬場にて



2010年7月  
高山右近祭 小豆島教会にて



3月4日 告別式 サンタ・マリア



3月3日 通夜

**高松教区名誉司教 溝部脩司教の略歴**

1935年(昭和10年)3月5日 北朝鮮新義州生まれ  
 1949年(昭和24年)12月24日 別府教会にて受洗  
 1955年(昭和30年)3月 サレジオ修道会入会  
 1964年(昭和39年)2月 司祭叙階  
 1990年(平成2年)12月  
     サレジオ修道会日本管区管区長就任  
 1998年(平成10年)4月  
     長崎大司教区長崎コレジオ院長就任  
 2000年(平成12年)6月12日 仙台教区司教に任命  
 2000年(平成12年)9月9日 司教叙階  
 2004年(平成16年)5月14日 高松教区司教に任命  
 2004年(平成16年)7月19日 高松教区司教着座  
 2011年(平成23年)3月 高松教区長を引退  
 2012年(平成24年)6月1日  
     京都「望洋庵」庵主に任命  
 2016年(平成28年)2月29日 午後7時40分逝去



3月3日 通夜